



進路通信

令和8年度

第5号

令和8年9月14日発行

高崎商業高等学校定時制進路担当

就職試験の9月



これから就職試験が始まります。

高卒新卒就職の採用試験が9月16日に全国で一斉に解禁され、各企業で順次始まります。本校の4年生も6名が就職内定に向け採用試験に挑みます。

試験の日程や試験内容、試験場所などは応募書類を提出した後に企業側から指定され、学校に連絡がありました。今年度の本校生徒の試験日は、公務員を挑戦する1名が17日と18日、民間企業を挑戦する5名が16日に決定しました。

試験内容は、面接のみだったり、面接と適性試験、学科試験、作文などを合わせて実施するところなど、様々です。

面接練習のスケジュールはつぎのとおりです。これ以外にもそれぞれが自分の思いをしっかりと伝えられるように自主練習も重ねてきました。

就職試験スケジュール

8/27(木) 校内面接練習会(協力:ハローワーク高崎)

9/5(土) ~就職応募開始

9/16(水) ~就職試験順次開始 ※内定連絡2週間以内



複数の企業を見学して自分で選び抜いて応募先を決めたはずなので、まずはそこから無事内定をいただけるよう祈りたいと思います。しかし、万が一内定をいただけなかったとしても、それはその企業と相性が合わなかっただけと割り切ることも必要だとあらかじめ伝えておきます。就職試験はある意味「お見合い」のようなもの。相思相愛とならない場合もあるでしょう。しかし、そんなときも、単に縁がなかったと捉えるに止め、自分が否定されたなどと思い詰めないことが肝心です。むしろ、より自分に合う求人を見つける機会を得られてよかったと考え、前向きに就職活動を続けていきましょう。

これまでに、何度か挑戦した後に就職が決まった先輩を何人も見てきました。そして、不採用はつらかったけれど最終的に就職できたところがとても自分に合っていて結果的によかった、という話もよく聞きます。一度の試験で内定が出ても出なくても、就職を希望する全員に「良い出会い」があることを願っています。頑張りましょう。

「欠席日数」は消せません

高校を卒業するためには、全ての授業に年間授業時数の3分の2以上出席し、単位を取得することが必要です。3分の1以上の欠課があれば単位は取得できません。必要な単位を取れない限り卒業はできず、卒業できなければ、高校卒業を前提とした就職や進学はできません。

仮にぎりぎりの出席日数で卒業ができたとしても、企業側は「欠席日数」の少ない人を好んで選ぶ傾向があります。多くの企業が「欠席日数」を選考にあたって最も重要な基準としていることも知っておきましょう。

もちろん欠席にはそれぞれにやむを得ない事情があることと思います。その上で、自分が後悔しないように、日々の欠席の積み重ねが具体的に将来にどのような影響を及ぼすかについて、バイアスを排して正確にしっかり理解しておきましょう。

